

令和7年(2025年)10月14日 <No-8>

長野県松本家畜保健衛生所  
〒390-0851 松本市島内西川原 6931  
TEL:0263-47-3223 FAX:0263-47-0101  
E-mail:matsukachiku@pref.nagano.lg.jp  
中信家畜畜産物衛生指導協会  
TEL:0263-47-6789

# かほだより

## 酪農生産性向上対策事業の 第2回目(後期)のバルク乳検査が始まります

松本家畜保健衛生所では、生乳の品質と生産性の向上を図るため、後期のバルク乳細菌検査を生産者団体と協力して行いますので、採材・検査へのご協力をお願いいたします。

なお、併せて牛ウイルス性下痢(BVD)ウイルスの遺伝子検査も行います。

### 第2回目(後期)の採材日程

南信酪農業協同組合・・・・・・・・・・10月27日～11月11日  
JA 大北, JA あづみ, JA 松本ハイランド・・・10月20～21日  
JA 木曾, その他の酪農家・・・・・・・・・・10月上旬

※詳細は別途家保又は生産者団体から連絡します。

#### 牛マイコプラズマ 乳房炎

マイコプラズマによる乳房炎は、きわめて強い伝染性があり、短期間のうちに牛群に広まる場合があることから、一度発生すると大きな被害をもたらします。

#### 牛ウイルス性下痢 (BVD)

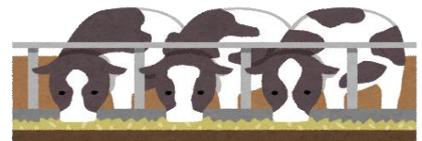
BVDウイルスが妊娠牛に感染した場合、一生涯大量のウイルスを排出し続ける子牛(持続感染牛(PI牛))が生まれることがあります。

PI牛を早期に摘発し、地域のまん延防止に努めましょう。

検査の結果、バルク乳から黄色ブドウ球菌やマイコプラズマが検出されたなどの問題があった場合は、個体乳の検査による感染牛の特定や、搾乳立会等による問題点の検討も可能ですので、当所までお問い合わせください。

なお、BVDウイルス遺伝子が検出された場合は、飼養牛の全頭検査によるPI牛の摘発が必要となります。

【TEL : 0263-47-3223】



引き続き、飼養衛生管理基準の遵守をお願いします。

しあわせ  信州

(問合せ先)

松本家畜保健衛生所保健衛生課  
神戸(課長)、瀧澤(担当)